



# 避難民支援の活動報告

2009年10月1日現在



妊産婦への高カロリーミルク・パウダー



配布食糧の倉庫への納入



臨時学習所の設置により、勉強を再開できた子どもたち



トラックでキャンプ内に食糧を届けたところ



避難民へ生活用水を届ける給水車

スリランカにおける支援活動は以下のNGOによって実施されています。

● JADE - 緊急開発支援機構 (JADE)	食糧配布
● 日本紛争予防センター (JCCP)	妊産婦ケア
● ジェン (JEN)	水供給
● パルシック (PARCIC)	食糧配布
● ピースウィングス・ジャパン (PWJ)	水供給・食糧配布
● セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン (SCJ)	子どものケア 等
● ワールド・ビジョン・ジャパン (WVJ)	衛生物資配布

\* 下記はJPF助成金により実施している団体の活動成果を支援分野別に合計。

## 支援活動の成果



18台の給水車を使用し、**248,841人**の避難民を対象に**40,977,500リットル**の給水を実施(バスタブ20万杯分)。キャンプ内の水供給に関して不可欠な役割を担っています。

衛生キット、清掃用具、おまる、衣類など合計で**51,375人**に配布。約**12,843家族**の衛生環境の向上に寄与。



栄養補助食、食糧・食材などを**50,703人**を対象に配布。



避難民キャンプ内に約4,000人いる妊産婦のうち、**2,457名**に栄養補給用のミルク・パウダーなどを配布。



臨時学習所を15カ所設置。これによって、**子どもたち3,090人**に学習を再開する機会を提供。

## 支援概要

総助成額	209,643,224円
総事業数	12事業
事業実施団体数	7団体
事業実施期間	213日(継続中)



## スリランカ支援におけるJPFの役割

JPFの主な役割は、活動実施団体への活動資金の助成です。資金助成に際して申請事業の内容を審査し、事業が開始してからは個別事業さらにはプログラム全体の運営管理を行います。また、支援関連情報を収集し支援実施団体と共有することで効率的な支援を実施できるように環境整備も行うほか、頂戴した寄付金の使途についてもきまこまかく報告いたします。JPFの活動についてご関心のある方はこちらまでどうぞ。

<http://www.japanplatform.org/top.html>